



## 2019年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2018年9月28日

上場会社名 株式会社ハイデイ日高 上場取引所 東  
 コード番号 7611 URL http://www.hiday.co.jp/ir/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 均  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画部長 (氏名) 島 需一 TEL 048-644-8030  
 四半期報告書提出予定日 2018年10月12日 配当支払開始予定日 2018年11月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年2月期第2四半期の業績（2018年3月1日～2018年8月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期第2四半期	21,105	4.2	2,561	△3.4	2,560	△3.2	1,711	△1.4
2018年2月期第2四半期	20,248	5.6	2,651	3.7	2,644	4.1	1,735	6.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年2月期第2四半期	49.55	—
2018年2月期第2四半期	50.23	—

(注) 2018年3月1日付けで普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年2月期第2四半期	30,294	24,240	80.0
2018年2月期	29,310	23,070	78.7

(参考) 自己資本 2019年2月期第2四半期 24,240百万円 2018年2月期 23,070百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年2月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2019年2月期	—	18.00			
2019年2月期（予想）			—	18.00	36.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2018年3月1日付けで普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。2018年2月期の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 2019年2月期の業績予想（2018年3月1日～2019年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	5.8	4,900	4.7	4,850	5.5	3,190	5.6	92.33

(注) 2018年3月1日付けで普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数（自己株式を除く）により算出しております。

直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年2月期2Q	34,679,197株	2018年2月期	34,679,197株
② 期末自己株式数	2019年2月期2Q	135,033株	2018年2月期	127,894株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年2月期2Q	34,545,568株	2018年2月期2Q	34,555,656株

(注) 2018年3月1日付けで普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期末自己株式数、期中平均株式数を算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2018年10月2日（火）13時00分より機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。説明資料等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
3. 補足情報	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しなどもあり緩やかな回復基調で推移しましたが、海外経済の不確実性の高まりなどもあり先行きは不透明な状況でありました。

外食産業においては、人手不足による人件費関連コスト等の上昇が続き、厳しい状況でありました。

このような環境のもとで、当社は引き続き首都圏600店舗体制に向けた安定的な新規出店、サービス水準向上に向けた取り組みや季節メニューの投入などを行い、業容拡大を図ってまいりました。

店舗展開については、10店舗出店(東京都7店舗、埼玉県2店舗、千葉県1店舗)、退店が5店舗となりましたので、8月末の直営店舗数は418店舗となりました。業態別の店舗数は「日高屋」(来来軒含む)が391店舗、「焼鳥日高」(大衆酒場HIDAKA含む)が26店舗、「中華一番」が1店舗となりました。新しい試みとして大衆酒場めしと酒をコンセプトに昭和レトロ感を感じさせる内装を醸し出した屋号として「大衆酒場HIDAKA」を2店舗出店しました。

季節メニューとしては、4月に「黒酢しょうゆ冷し麺」、おつまみメニューの追加やアルコール度数が高めの「吟醸ロック酒20度」、「エビ辛とんこつつけ麺」を投入しました。また、4月30日には麺類・定食類の価格改定を実施しました。6月には「ごま味噌冷し」、7月には「酸辣(さんらー)きのご湯麺(たんめん)」を投入しました。就労環境改善にむけた取り組みとして、新規出店店舗や複数出店しているエリアにおいては、従来よりも営業時間を短縮し、また、禁煙・分煙などの取り組みを推進し、多くのお客様に満足していただけるお店作りに努めました。猛暑により外出を控える傾向や天候不順などのマイナス要因もありましたが、アルコール類が好調に推移したこともあり、既存店の3月～8月累計の売上高前年同期比は102.0%となりました。

生産・原価面につきましては、無洗米などの食材値上げもありましたが、価格改定の効果もあり原価率は27.0%(前年同四半期は27.0%)となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、4月に正社員及びフレンド社員(パートアルバイト社員の当社における呼称)を対象に処遇改善のためベースアップを実施しました。また、電気代やガス代などの光熱費の増加等もあり、対売上高比は60.8%(前年同四半期は59.9%)となりました。

この結果、当第2四半期累計期間における売上高は211億5百万円(前年同四半期比4.2%増)、営業利益は25億61百万円(前年同四半期比3.4%減)、経常利益は25億60百万円(前年同四半期比3.2%減)、四半期純利益は17億11百万円(前年同四半期比1.4%減)となりました。

なお、飲食店チェーン関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産は、302億94百万円となり前期末に比べて9億83百万円増加しました。

負債合計は60億53百万円となり前期末に比べて1億85百万円減少しました。これは主に固定負債その他(長期未払金等)の減少等によるものです。

純資産合計は、242億40百万円となり前期末に比べ11億69百万円増加しましたので、自己資本比率は80.0%(前期末78.7%)となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は22億74百万円(前年同四半期は25億78百万円)となり、前年同四半期に比べて3億3百万円の減少となりました。これは、その他固定負債に含まれる長期未払金の減少、その他流動負債の減少によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は16億74百万円(前年同四半期は8億67百万円)となりました。これは、定期預金の預入による支出20億円(前年同四半期は6億50百万円)、定期預金の払戻による収入10億円(前年同四半期6億50百万円)、新規出店や改装等に伴う有形固定資産の取得による支出5億69百万円(前年同四半期は5億91百万円)等によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は5億97百万円(前年同四半期は5億9百万円)となりました。これは長期借入金の返済60百万円(前年同四半期は60百万円)、配当金の支払額5億18百万円(前年同四半期は4億31百万円)等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

新規出店については9月に3店舗開店しております。キャリアステップの多様化として既に2店舗実施している社内FC制度について、9月1日付で1店舗、10月1日付で1店舗の運営を移行します。今後も年間1～2店舗程度の移行を見込んでおります。最近の契約状況等を考慮し、通期の新規出店23店舗、退店7店舗、社内FC移行2店舗を見込み、2019年2月末の店舗数は427店舗を予定しております(社内FC店舗は含んでおりません)。

商品展開としては、9月には「モツ野菜ラーメン」を投入するなど、今後も季節メニューの投入を計画しております。第1四半期累計期間は、4月30日に麺類・定食類の価格改定を実施したため、同期間の営業利益・経常利益・四半期純利益は前年同四半期比で減益となりましたが、6月以降の既存店の動向(客数が若干減少傾向も直近では減少幅が縮小、客単価が上昇)や人件費増加も想定の数値内で推移していることなどを踏まえ、通期業績予想については、2018年4月5日に開示した数値からの変更はありません。

当第2四半期末配当(中間配当)については、当初予定通り1株当たり18円で決議いたしました。なお、期末配当は、1株当たり18円を計画しております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2018年8月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	11,252,980	12,297,799
売上預け金	188,755	146,846
売掛金	31,638	40,007
店舗食材	160,072	190,582
原材料及び貯蔵品	80,800	39,051
その他	696,679	709,107
流動資産合計	12,410,926	13,423,395
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	12,028,420	12,213,646
減価償却累計額	△5,727,935	△5,918,036
建物(純額)	6,300,485	6,295,609
構築物	125,182	125,525
減価償却累計額	△78,385	△81,846
構築物(純額)	46,797	43,678
機械及び装置	2,316,742	2,344,495
減価償却累計額	△1,537,496	△1,619,532
機械及び装置(純額)	779,245	724,963
車両運搬具	9,559	11,347
減価償却累計額	△8,133	△8,639
車両運搬具(純額)	1,425	2,707
工具、器具及び備品	2,238,067	2,333,523
減価償却累計額	△1,730,097	△1,823,429
工具、器具及び備品(純額)	507,969	510,094
土地	1,807,544	1,807,544
建設仮勘定	3,109	29,796
有形固定資産合計	9,446,577	9,414,394
無形固定資産	196,011	181,401
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	153,380	146,471
敷金及び保証金	4,456,946	4,524,770
その他	2,666,726	2,623,939
貸倒引当金	△20,369	△20,249
投資その他の資産合計	7,256,683	7,274,931
固定資産合計	16,899,272	16,870,728
資産合計	29,310,198	30,294,123

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2018年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	890,038	930,056
1年内返済予定の長期借入金	90,000	30,000
未払法人税等	928,525	984,208
賞与引当金	402,529	400,522
その他	2,417,110	2,334,203
流動負債合計	4,728,203	4,678,989
固定負債		
資産除去債務	693,718	716,039
その他	817,502	658,760
固定負債合計	1,511,221	1,374,800
負債合計	6,239,425	6,053,789
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,625,363	1,625,363
資本剰余金	1,701,682	1,701,684
利益剰余金	19,836,878	21,030,475
自己株式	△105,931	△125,170
株主資本合計	23,057,992	24,232,352
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,780	7,981
評価・換算差額等合計	12,780	7,981
純資産合計	23,070,773	24,240,334
負債純資産合計	29,310,198	30,294,123

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)
売上高	20,248,200	21,105,800
売上原価	5,466,069	5,702,747
売上総利益	14,782,130	15,403,052
販売費及び一般管理費	12,130,647	12,841,084
営業利益	2,651,482	2,561,968
営業外収益		
受取利息	305	852
受取配当金	4,754	1,520
受取賃貸料	9,030	11,456
補助金収入	8,250	—
その他	16,112	23,446
営業外収益合計	38,452	37,276
営業外費用		
支払利息	559	195
固定資産除却損	43,712	30,790
その他	1,301	8,103
営業外費用合計	45,573	39,089
経常利益	2,644,362	2,560,154
特別利益		
保険差益	14,000	—
固定資産売却益	—	2,999
特別利益合計	14,000	2,999
特別損失		
減損損失	28,915	14,009
退職給付制度終了損	56,683	—
特別損失合計	85,598	14,009
税引前四半期純利益	2,572,763	2,549,145
法人税等	837,096	837,278
四半期純利益	1,735,666	1,711,866



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	2,572,763	2,549,145
減価償却費	599,822	585,891
減損損失	28,915	14,009
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△120	△120
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,852	△2,007
退職給付引当金の増減額(△は減少)	79,115	—
転貸損失引当金の増減額(△は減少)	△300	—
受取利息及び受取配当金	△5,059	△2,373
支払利息	559	195
固定資産除売却損益(△は益)	39,493	27,790
補助金収入	△8,250	—
保険差益	△14,000	—
売上債権の増減額(△は増加)	△3,916	△8,369
たな卸資産の増減額(△は増加)	△24,156	11,238
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△26,777	465
仕入債務の増減額(△は減少)	67,786	40,018
その他の流動負債の増減額(△は減少)	36,045	△57,470
その他の固定負債の増減額(△は減少)	—	△159,742
その他	20,957	9,854
小計	3,379,732	3,008,526
利息及び配当金の受取額	5,089	2,605
利息の支払額	△505	△139
補助金の受取額	8,250	—
保険金の受取額	14,000	—
法人税等の支払額	△828,295	△736,083
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,578,270	2,274,909
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△650,000	△2,000,000
定期預金の払戻による収入	650,000	1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△591,315	△569,010
有形固定資産の売却による収入	—	3,000
無形固定資産の取得による支出	△76,427	△10,540
敷金及び保証金の差入による支出	△238,455	△112,332
敷金及び保証金の回収による収入	43,447	32,611
その他	△4,979	△18,300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△867,729	△1,674,572
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△60,000	△60,000
自己株式の取得による支出	△17,830	△19,237
配当金の支払額	△431,424	△518,189
財務活動によるキャッシュ・フロー	△509,255	△597,426
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,201,285	2,910
現金及び現金同等物の期首残高	8,209,578	10,336,735
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,410,864	10,339,646

## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 補足情報

## ①業態別売上高

(単位：千円)

期別	前第2四半期累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)			当第2四半期累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)			(参考) 2018年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
業態区分			%			%			%
日高屋	381	19,375,465	95.7	391	20,223,355	95.8	389	38,963,044	95.9
焼鳥日高	23	823,235	4.1	26	840,301	4.0	23	1,575,600	3.9
その他業態等	1	49,498	0.2	1	42,143	0.2	1	104,976	0.2
計	405	20,248,200	100.0	418	21,105,800	100.0	413	40,643,621	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 各業態の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。

3. 「日高屋」は、「中華そば日高屋」「中華食堂日高屋」「来軒」を含めております。

4. 「焼鳥日高」は、「焼鳥日高」「大衆酒場HIDAKA」を含めております。

5. 「その他業態等」は、「中華一番」、FC向けの売上高等を含めております。

## ②地域別売上高

(単位：千円)

期別	前第2四半期累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)			当第2四半期累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)			(参考) 2018年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
地域区分			%			%			%
東京都	200	10,417,912	51.5	207	10,918,959	51.7	203	20,939,763	51.5
埼玉県	98	4,500,145	22.2	101	4,691,054	22.2	100	9,066,443	22.3
神奈川県	63	3,180,608	15.7	65	3,257,704	15.5	65	6,317,544	15.6
千葉県	41	2,026,662	10.0	42	2,110,412	10.0	42	4,075,299	10.0
栃木県	1	52,507	0.3	1	57,519	0.3	1	106,153	0.3
茨城県	2	70,363	0.3	2	70,149	0.3	2	138,416	0.3
計	405	20,248,200	100.0	418	21,105,800	100.0	413	40,643,621	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 地域別売上高の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。

## ③開設店舗及び閉鎖店舗

〔開設店舗〕

- |               |            |                       |                         |            |
|---------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------|
| 1. 焼鳥日高 西八王子店 | 2. 清瀬南口店   | 3. 高円寺北口駅前店           | 4. 田町東口店                | 5. 新越谷東口店  |
| 6. 新津田沼店      | 7. 多摩センター店 | 8. 大衆酒場HIDAKA<br>南銀座店 | 9. 大衆酒場HIDAKA<br>浅草橋駅前店 | 10. 久米川南口店 |

〔閉鎖店舗〕

- |           |          |            |            |          |
|-----------|----------|------------|------------|----------|
| 1. 松戸西口北店 | 2. 巣鴨北口店 | 3. 六本木三丁目店 | 4. 葛西臨海公園店 | 5. 上尾東口店 |
|-----------|----------|------------|------------|----------|

(注) 店舗名のみは「日高屋」であります。